

変更届の場合

変更届出の場合は、変更のある部分について、別紙に
変更前及び**変更後**の内容を対照させて記載してください

様式第7号（第35条関係）

該当するもの以外は二重線で消してください

変更届の場合

提出日を記載してください

指定ばい煙発生施設設置（使用、変更）届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）

埼玉県〇〇〇環境管理事務所長

氏名又は名称、住所を記載してください
（※法人の場合は、本社の名称、住所、代表者の氏名）

押印の必要はありません

該当する環境管理事務所名又は市名を
記載してください
（管轄はパンフレットを参照してください）

届出者 〒330-9301

さいたま市浦和区高砂3-15-1

〇〇工業株式会社

代表取締役社長 埼玉太郎

（電話番号 048-824-2111）

該当するもの以外は二重線で消してください

埼玉県生活環境保全条例第52条第1項（第53条第1項、第54条第1項）の規定により、指定ばい煙発生施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇工業（株） ◇◇工場	施設を変更する工場名、支店名、ビル名等を記載してください ※整理番号	
工場又は事業場の所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 ◇◇市〇〇1-2	※施設の項番号（埼玉県生活環境保全条例別表第2の表1参照）及び種類を記載してください（※パンフレット参照） 例 1項 焼結炉 3項 焼成炉 7項 廃棄物焼却炉	
指定ばい煙発生施設の種類の種類	7項 廃棄物焼却炉	※施設番号	
指定ばい煙発生施設の構造	別紙1のとおり。	※審査結果	
指定ばい煙発生施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
ばい煙の処理の方法	別紙3のとおり。	※備考	

備考 1 「指定ばい煙発生施設の種類の種類」の欄には、同条例別表第2第1号の表に掲げる項番号及び名称を記載すること。

2 変更の届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

3 ※印の欄には、記載しないこと。

4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

別紙1

指定ばい煙発生施設の構造

工場又は事業場における施設番号		1号(変更前)	1号(変更後)
名称及び型式		廃棄物焼却炉 94DC型	同左
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		年 月 日	令和 年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	令和 年 月 日
規	バーナーの燃料の燃焼能力 (重油換算 L/h)		
	原料の処理能力 (t/h)		
	火格子面積(火床面積)又は羽口面断面積(m ²)	0.80	0.46
変圧器の定格容量 (kVA)			
模	焼却能力 (kg/h)	50	27
	燃焼室の容積 (m ³)		

設置年月日、着手予定年月日、使用開始年月日を記載してください

重油換算で記載してください
・重油 1 ㍓は、液体燃料 1 ㍓、ガス燃料 1.6m³、
固体燃料 1.6kg に相当します

- 備考1 設置届出の場合には、「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用届出の場合には「設置年月日」の欄に、変更届出の場合には「設置年月日」、「着手予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、埼玉県生活環境保全条例別表第2第1号表の中欄に掲げる施設の当該下欄に規定する項目について記載すること。ただし、廃棄物焼却炉については燃焼室の容積を併せて記載し、廃棄物焼却炉で火格子のないものについては火格子面積に代えて火床面積を記載すること
- 3 指定ばい煙発生施設の構造及び主要寸法を記入した概要図を添付すること。

別紙2、3についても別紙1と同様に、変更前、変更後の内容を対照させて記載してください